

速報！2019年度国公立大志願状況

河合塾

2019/2/7

国公立大の出願が2月6日に締め切られた。文部科学省より発表された同日15時現在の集計では、志願者総数は442,378人と前年の同時点より約2千8百人少ない。ただし、AO・推薦入試への募集人員シフトにより一般入試の募集人員は減少しており、募集人員に対する志願倍率は4.41倍と前年同時点とほぼ同じである。以下、発表された国公立大の出願状況について概況をまとめた。

■志願者倍率は4.41倍と前年並み 確定志願者数は20日発表

国公立大の2次試験志願者数は、出願最終日となった2月6日15時現在で442,378人となっている。前年最終日同時点と比較して前年比99.4%と前年並みである。また、募集人員に対する志願倍率は4.41倍となった【表1】。

【表1】国公立大志願状況(出願最終日15時現在)

		募集人員		志願者数 (最終日15時現在)				志願倍率 (最終日15時現在)	
		18年度	19年度	18年度	19年度	前年差	前年比	18年度	19年度
国公立大	前	64,344	64,019	188,727	185,002	-3,725	98.0%	2.93	2.89
	後	14,654	14,328	129,213	126,679	-2,534	98.0%	8.82	8.84
	計	78,998	78,347	317,940	311,681	-6,259	98.0%	4.02	3.98
公立大	前	15,650	16,102	58,366	59,304	+938	101.6%	3.73	3.68
	後	3,706	3,648	40,297	41,477	+1,180	102.9%	10.87	11.37
	中	2,193	2,310	28,539	29,916	+1,377	104.8%	13.01	12.95
	計	21,549	22,060	127,202	130,697	+3,495	102.7%	5.90	5.92
国公立計	前	79,994	80,121	247,093	244,306	-2,787	98.9%	3.09	3.05
	後	18,360	17,976	169,510	168,156	-1,354	99.2%	9.23	9.35
	中	2,193	2,310	28,539	29,916	+1,377	104.8%	13.01	12.95
	計	100,547	100,407	445,142	442,378	-2,764	99.4%	4.43	4.41

※文部科学省資料より(独自日程で実施する大学は表に含まない)

国公立大入試の中心である前期日程の志願者数は244,306人(前年比98.9%)となった。1月に実施されたセンター試験の受験者数は前年比98.6%だったことから、志願者数がやや減少しているとはいえ、国公立大の人気は堅調と言える。前期日程の志願者数の減少は国立大によるものである。公立大では、今春新たに富山県立大(看護)、公立小松大、公立諏訪東京理科大で前期日程を実施する影響で志願者数は増加している。

後期日程の志願者数は168,156人(前年比99.2%)と前年並みである。ただし、今春も後期日程廃止・縮小の動きがみられ、志願倍率は上昇している。

公立大で実施される中期日程は志願者数が前年比104.8%と増加している。今春は、前述の公立小松大、公立諏訪東京理科大に加え、兵庫県立大(社会情報科学)、新見公立大で新たに中期日程が実施されることもあり、中期日程の出願先の選択肢が増えているのだろう。

確定志願者数は2月20日に発表される予定である。前年はこの時点から確定までの間に、志願者数が約2万人増加した。今年度も同様に、今回の集計では反映されていない締め切り直前の出願者が相当数いると考えられる。最終的な志願者数は、46万人程度に落ち着く見込みである。

■学部系統別の志願状況 「人文・社会」「農・水産」系で増加、医療系では減少

近年、大学生の就職状況が好調であることを背景に、理系学部よりも文系学部が人気となる「文高理低」の傾向が続いていた。しかし、今春の受験生においては、文高理低の基調に変化がみえる。

【表2】は、国公立大の前期日程の志願状況を、文部科学省が分類している学部系統別に集計したものである。「人文・社会」系、「農・水産」系を除き、減少している系統が目立つ。「人文・社会」系のなかでも、と

くに文、法学部では、志願者数が増加している大学が多く人気を集めている。また、「農・水産」系は、福島大で農学群が新設されたほか、前年志願者が大幅に減少した反動で新潟大（農）、鳥取大（農）、宮崎大（農）などの志願者数増加が大きく影響している。

一方、医療系の系統では、新設学部がある「看護・保健」系を除き、志願者数の減少が目立つ。今春は競争の緩和が期待できるだろう。

既存の系統には分類できない「その他」系でも、志願者減少が目立つが、これは横浜市立大の学部再編の影響である。横浜市立大では、今春より国際総合科学部を国際教養、国際商、理学部の3学部で再編する。昨年までの国際総合科学部は「その他」系に分類されていたため、系統全体の募集人員・志願者数とも大きく減少している。

【表2】国公立大(前期日程) 学部系統別の志願状況

系統	募集人員		志願者数 (最終日 15 時現在)			志願倍率 (最終日 15 時現在)	
	18 年度	19 年度	18 年度	19 年度	前年比	18 年度	19 年度
人文・社会	21,975	22,160	70,120	72,399	103.3%	3.19	3.27
理工	27,671	27,749	80,411	78,735	97.9%	2.91	2.84
農・水産	5,075	5,139	13,760	14,084	102.4%	2.71	2.74
医・歯	7,257	7,219	26,538	25,053	94.4%	3.66	3.47
医	6,712	6,674	24,475	23,112	94.4%	3.65	3.46
歯	545	545	2,063	1,941	94.1%	3.79	3.56
薬・看護	3,753	3,906	11,869	11,819	99.6%	3.16	3.03
薬	748	756	2,886	2,698	93.5%	3.86	3.57
看護・保健	3,005	3,150	8,983	9,121	101.5%	2.99	2.90
教員養成	8,063	8,054	20,674	20,083	97.1%	2.56	2.49
その他	6,200	5,894	23,721	22,133	93.3%	3.83	3.76
合計	79,994	80,121	247,093	244,306	98.9%	3.09	3.05

※文部科学省資料より(数値は昨今とも出願最終日 15 時時点の数)
※系統の分類は文部科学省によるもの

■難関国立大の状況 前期は志願者減の大学が目立つ

【表3】は、旧帝大を中心とした難関10大学の志願者数を前年同時点と比較したものである。難関10大学全体では、前期日程は前年比97.1%と約1千7百人減少している。国公立大全体の前期日程と比べても減少率は高い。

前期日程では、神戸大を除き志願者数は前年並みもしくは減少している。志願者数の減少が目立つ大学・学部では、前年入試で志願者数が大幅に増加したところが多く、敬遠されている様子である。以下、特徴のある大学の状況をみていく。

東京大の志願者数は前年比99%と概ね前年並みである。前年志願者が増加した文科一類は引き続き人気を集めている一方、理科三類では減少している。全国的に医学科人気は落ち着きが見られるが、理科三類も例外ではないようだ。なお、全科類ともに第1段階選抜実施予告倍率を上回る志願者が集まっている。

東京工業大は、今春より類別募集から学院別募集に変更になる。大学全体の志願者数は前年比99.7%と前年並み。学院別の志願倍率を比較すると、情報理工学院が9.7倍と群を抜いて高く、人気の高さがうかがえる。

一橋大では、大学全体の減少率の高さが目を引くが、なかでも前年志願者数が大幅に増加した社会学部で大幅に減少(前年比78%)した。平均点がダウンしたセンター理科の配点が高いことも要因の1つだろう。

そのほか、京都大、大阪大では工学部で志願者減少が目立つ。

後期日程に目を向けると、神戸大では前期日程とは対照的に志願者が1割以上減少している。京都大(法)では、現時点で500人を超える志願者が集まっており、すでに特色入試が始まって以来最多となっている。

以上、国公立大の志願状況の速報をお伝えした。最新の大学別の志願状況は河合塾入試情報サイト Kei-Net (*) に掲載しているので、ぜひご活用いただきたい。

(*Kei-Net 国公立大出願状況: <https://www.keinet.ne.jp/shutsugan/>)

【表3】難関国立大の志願状況

大学名	前期日程	後期日程
北海道	今 5,179	3,839
	昨 5,547	3,794
東北	今 4,816	1,440
	昨 5,242	1,398
東京	今 9,418	-
	昨 9,505	-
東京工業	今 4,206	494
	昨 4,218	466
一橋	今 2,687	1,112
	昨 2,933	1,199
名古屋	今 4,583	61
	昨 4,583	51
京都	今 7,469	514
	昨 7,818	368
大阪	今 7,085	-
	昨 7,391	-
神戸	今 5,725	3,889
	昨 5,630	4,344
九州	今 5,189	2,278
	昨 5,194	2,438
難関10大計	今 56,357	13,627
	昨 58,061	14,058

※文部科学省資料より
(数値は昨今とも出願最終日 15 時時点の数)